

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	パシフィックパワー株式会社 代表取締役 合津美智子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 自治体新電力の立ち上げ、運営支援 エネルギーコンサルティング 発電事業:低圧の太陽光(3か所:147kW※東京都内ではない)を所有

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力マネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアドレス	contact@de-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力マネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアドレス	contact@de-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://pacific-power.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.38	1.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.168	0.157	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.605	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2016年より太陽光発電所より電源の調達をしています。
2022年3月に非FIT太陽光発電所を買取ました。
今後も、非FIT太陽光の導入や環境価値取引によるCO2削減に取り組めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,295	52.35%	5,079	59.95%
(FIT電気)	4,292	52.31%	5,014	59.17%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT発電所からの調達を行っています。
自営線によるマイクログリッドの取組。
自治体新電力による再生可能エネルギーの地産地消。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の電気の調達はしていません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社が電力供給する需要者に対して、運用面での省エネルギー対策をアドバイス、コンサルティングすることを検討中です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自治体の省エネ、エネルギーの効率利用を支援する事業を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

CO₂排出係数を変動させたメニューは設定しておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社 代表取締役 佐藤 基嗣
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府門真市大字門真1006番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・弊社は、2005年6月より本事業を開始し、主に自社グループの工場やオフィスビルへの電力供給を行っています。 ・都内への電力供給開始は、2008年4月です。 ・また、2016年1月には小売電気事業者の登録を完了しました。 (登録番号:A0136)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		グローバル調達本部 間接材調達センター エネルギー調達部 エネルギー購買課
	連絡先	電 話 番 号	080-3355-8706
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com
公 表 の 担当部署	名称		グローバル調達本部 間接材調達センター エネルギー調達部 エネルギー購買課
	連絡先	電 話 番 号	080-3355-8706
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	denki@gg.jp.panasonic.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.57	0.58

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.242	0.459	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.211	0.717	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・継続して太陽光発電所からの電力買取を行い、再生可能エネルギー由来の電力を確保しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	944	40.22%	0	0.00%
(FIT電気)	944	40.22%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

オフサイトPPAを活用し、グループの再生エネルギー導入率の向上に取り組んでいます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーで発電された電力の調達を検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電設備なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・各月の電気料金請求時に、電気使用実績のうちの昼間電力量を明記し、電力需給バランスを意識したエネルギー管理の一助としてお知らせしています。
- ・環境省や経済産業省、また東京都の環境関連政策に関する情報収集に努め、需要家に提供していきます。
- ・弊社太陽光発電システムを需要者にも提案していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー由来電力の調達を推進しています。
- ・必要に応じ、非化石証書やJクレジットの調達を検討していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ハルエネ 代表取締役 山口 亜里
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区西池袋一丁目4番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売事業及びその付帯事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@haluene.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@haluene.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 11 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて適宜開示致します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	136.92	165.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.453	0.446	31.79%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.365	0.390	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達先に確認しましたが確認が取れなかったため、把握率が100を下回っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生エネルギーからの電力調達を検討いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーの利用を検討致しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量を見える化できるシステムを推進致しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、エアコンの設定温度を上げる等、地球温暖化対策に取り組みました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社パルシステム電力 代表取締役社長 大安 さとる
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・生活協同組合であるパルシステムグループの需要家(店舗・配送センター等)と、パルシステムの会員生協組合員へ電力小売事業を展開しております。 ・100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しています。 ・電源に関しては、脱原発の立場で、地域社会の経済にも有益になるような再生可能エネルギー(太陽光、水力、バイオマス、地熱、風力等)を調達し、拡大を図ります。再生可能エネルギーによる持続可能な社会を目指しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6205-6688
		ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアドレス	shindenryoku@pal.or.jp
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6205-6688
		ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアドレス	shindenryoku@pal.or.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 31 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった際に個別対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.94	11.66

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.085	0.186	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.658	0.473	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・再生可能エネルギー(卒FIT電源、再エネ水力)で発電した電力調達を積極的に行いました。
- ・再エネ電源の入札に積極的に参加し、非FIT電源の調達を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	46,712	67.04%	28,156	45.01%
(FIT電気)	46,699	67.02%	28,061	44.86%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しており、他社所有の発電所も含め、FIT電気(再生可能エネルギー) & 再生可能エネルギーを155,689千kWh調達しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・検針票にCO2排出係数を表示するなど、地球温暖化対策推進のための情報提供をします。
- ・節電、省エネの情報発信を定期的に広報物にて提供しています。
- ・高圧・低圧需要家向けに節電キャンペーンの取り組みを開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しており、定着しております。
- ・不要時のパソコン電源のOFF等節電に努めており、定着しております。
- ・高需要期において契約者へメールによる節電の要請を行いました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社パワー・オブティマイザー 代表取締役 田川 周作
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	秋田県秋田市山王中園町9-12-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 東北・東京・中部・関西・中国・四国・九州管内にて高圧の需要者を対象に電気の供給を行っております。 平成30年4月より、低圧供給も開始しました。 (供給エリアは高圧と同様です) 自社での発電事業はございません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社パワー・オブティマイザー 需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	jukyu@optimizer.co.jp/contact@poweroptimizer.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社パワー・オブティマイザー 需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9596
		電子メールアドレス	jukyu@optimizer.co.jp/contact@poweroptimizer.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 21 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.06	2.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.435	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.404	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後の方針として、自社電源に太陽光電源等の調達を視野に入れております。
単価がみあえば、今後は非化石取引等の実施も検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギーを活用した発電所は利用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社にて火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者様の省エネ対策にご利用いただくよう、電気の使用状況が確認できるwebシステムをリリースしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減に努めています
- ・オフィスでの節電、LED照明の導入

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	パワーネクスト株式会社
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	千葉県千葉市中央区中央3-5-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業に係る概要 小売電気事業に係る立上げ支援及び小売電気事業に係る需給管理業務などを 代行するBPOサービスを主業とする。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		マーケティング部
	連絡先	電 話 番 号	043-215-7347
		ファクシミリ番号	043-215-8198
		電子メールアドレス	eigyoka@power-next.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		マーケティング部
	連絡先	電 話 番 号	043-215-7347
		ファクシミリ番号	043-215-8198
		電子メールアドレス	eigyoka@power-next.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 29 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本店 マーケティング部営業課				
		所在地: 千葉市中央区中央3-5-1				
		閲覧可能時間 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.50	5.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.030	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	*0.441	

*異常値につき代替値にて公表

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度の東京都への供給実績は、一昨年度冬の市場高騰に伴い、一時的に経営状況が悪化した他小売電気事業者の代替として、期間限定での供給であり、昨年度の8月には当初の小売電気事業者にすべての需要家を移管。
よって、現状では東京都内への供給はなし。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今年度の東京都への供給実績は、一昨年度冬の市場高騰に伴い、一時的に経営状況が悪化した他小売電気事業者の代替として、期間限定での供給であり、昨年度の8月には当初の小売電気事業者にすべての需要家を移管。
よって、現状では東京都内への供給はなし。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日 ~ 2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス:	
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付	
		所在地: 愛媛県松山市南吉田町30-1	
		閲覧可能時間9:00 ~ 18:00	
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☒ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	-

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	-	-
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	-	-

*非公表のためーで表示

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非FIT太陽光の導入や環境価値取引によるCO2削減に取り組めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	-	-
(FIT電気)	-	-	-	-

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の比率を高めていきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

今年度の東京都への供給実績は、一昨年度冬の市場高騰に伴い、一時的に経営状況が悪化した他小売電気事業者の代替として、期間限定での供給であり、昨年度の8月には当初の小売電気事業者にすべての需要家を移管。よって、現状では東京都内への供給はなし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	バンプーパワートレーディング合同会社 職務執行者 井土 光夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3-2-5霞が関ビルディング33階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1. 電気の供給・販売 2. 排出権の取得・売買 3. 各種デリバティブ取引 4. 前各号に関するコンサルティング及び技術・ノウハウの販売 5. 前各号に関する一切の事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力取引事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6205-4665
		ファクシミリ番号	03-6205-4689
		電子メールアドレス	BJP_PT@banpu-japan.com
公 表 の 担当部署	名称		電力取引事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6205-4665
		ファクシミリ番号	03-6205-4689
		電子メールアドレス	BJP_PT@banpu-japan.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	16.80	12.83

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.253	0.475	92.84%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.192	0.462	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は排出係数の比較的低い取引先から卸販売電力を調達したものの東京都内への電力量の供給減少に伴い、卸販売電力量への販売の割合が高くなりました。前々年度の排出係数で卸販売を実施したため前年度の自社の排出係数が相対的に高くなっています。調整後排出係数は非化石価値証書の調達による効果で減少しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社としての供給実績はございませんが、グループ会社においてFITの太陽光発電を多数開発・保有しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、未利用エネルギーを利用の計画はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社はおお客様のご希望により、全費用弊社負担で、「スマートメーター」を活用した電力管理サービスを提供しております。この機器を設置することにより、お客様はWeb上で30分値等の電力データをリアルタイムで確認することができ、節電等の計画に役立てていただけます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・東京都内に限定せず全国(沖縄県以外)のお客様に(3)の働きかけを実施しています。
- ・お客様にはCO2フリーオプションを含めた地球温暖化対策に貢献するメニューを案内しています。その際にJクレジットや非化石証書等の証書を活用することで環境価値を提供しています。
- ・営業活動においてWebツールを有効活用することで自動車での移動を最小限にしています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	0.000	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニューA: CO₂フリー電力として調達した電力にFIT非化石証書を付与しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社PinT 代表取締役 木幡 禎之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田須田町1-16-5 ヒューリック神田ビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1. 小売電気事業 日本全国(沖縄・離島を除く)において電気供給を行っております。 2. ガス小売事業 東京ガス株式会社の供給エリア(東京地区等)、東邦ガス株式会社の供給エリア、大阪ガス株式会社提供のエリア(西播磨サテライトエリアを除く)においてガス供給を行っております。 3. 電気通信事業 NTT東日本エリア・NTT西日本エリアにおいて電気通信サービスの提供を行っております。 4. エネルギー関連サービスの開発・販売 その他、エネルギー供給に係る新サービスの企画・販売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		企画本部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1144
		ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアドレス	denki@pintinc.jp
公 表 の 担当部署	名称		企画本部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1144
		ファクシミリ番号	03-6372-3244
		電子メールアドレス	denki@pintinc.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 31 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://pintinc.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	42.71	54.71

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.460	0.511	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.404	0.454	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源調達を含め、CO2排出係数の改善に取り組んでまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では実績はございませんが、引き続き再生可能エネルギー普及促進に資するサービス企画・電源調達の検討に取り組んでまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では実績はございませんが、未利用エネルギーの利用に努めている事業者からの調達についても引き続き検討してまいりたいと考えております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

再生可能エネルギー普及促進や電気自動車の普及促進等に資するサービス企画についても引き続き検討してまいりたいと考えております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

資料等のペーパーレス化を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	東日本ガス株式会社 代表取締役 村松 俊二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県我孫子市下ヶ戸608番-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2019年2月以降、弊社のガスをご利用いただいている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	0297-72-3166
		ファクシミリ番号	0297-73-5279
		電子メールアドレス	sysdevadmin@nichigas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	0297-72-3166
		ファクシミリ番号	0297-73-5279
		電子メールアドレス	sysdevadmin@nichigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせに対し回答				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.12	1.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.514	0.460	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.458	0.391	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2022年2月から非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の電気の販売を開始しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

2022年2月から非FIT非化石証書による再生可能エネルギー100%の電気の販売を開始しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・以前から営業で使用する自動車の大半にはLPGガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。現在、徐々にEV自動車の導入もすすめており、同時に営業所にEV充電器を設置することで再生可能エネルギーの最適利用とCO2削減をすすめております。
・5月から9月の夏季期間はクールビズを実施しを毎年継続、空調利用のエネルギーの削減を行っています。
・社内の会議や資料作成はペーパーレスでディスプレイ表示を基本とし、紙資源の節約による森林保護とCO2削減を継続しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2022年2月から非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の料金メニューを作成し提供。提供開始から順調に供給件数を伸ばしています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日高都市ガス株式会社 代表取締役社長 和井田 高史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県日高市下鹿山473

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 弊社は、一般家庭や小規模な事務所といった需要家などへの小売りを目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業統括部兼経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	042-989-4041
		ファクシミリ番号	042-989-2797
		電子メールアドレス	information@ht-gas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業統括部兼経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	042-989-4041
		ファクシミリ番号	042-989-2797
		電子メールアドレス	information@ht-gas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.ht-gas.co.jp				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日田グリーン電力株式会社 代表取締役 森山 和浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大分県日田市大字東有田2813番地22

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り業 東京都内においては、皇室関連施設へ電力供給を行っています。 提供にあたっては、非化石証書を活用し、CO2排出量実質ゼロにしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	0973-28-8228
		ファクシミリ番号	0973-28-8110
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		電力需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	0973-28-8228
		ファクシミリ番号	0973-28-8110
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 10 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.hitagp.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.007	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.306	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・グループ会社の木質バイオマス発電所(大分県)があるが、都内に供給する電力は、全て他社のバイオマス発電所から調達した電源により電力販売を行っております。
・グループ会社の木質バイオマス発電所(大分県)をトラッキングした非化石証書を購入し需要家に提供しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	24	92.59%
(FIT電気)	-	-	24	92.59%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・グループ会社の木質バイオマス発電所(大分県)があるが、都内に供給する電力は、全て他社のバイオマス発電所から調達した電源により電力販売を行っております。
・グループ会社の木質バイオマス発電所(大分県)をトラッキングした非化石証書を購入し需要家に提供しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

都内に供給する電力は、自社ならびに他社の未利用エネルギー等による発電を行っている発電所はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社等の発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対し、30分毎の使用電力量の提供をおこなっています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

都内ではありませんが、グループ会社による九州においての植林活動に参加しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を使用し、CO₂排出係数を実質ゼロにして、販売しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日立造船株式会社 取締役社長 三野 禎男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪市住之江区南港北1丁目7番89号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 当社は原則高圧以上の需要を対象とした小売電気事業を行っています。 ・発電事業 当社は茨城県に約23万kWのLNG火力を有しておりますが、これらの大部分は他の小売電気事業者および日本卸電力取引所へ主に販売しており、繁忙期にはその一部を当小売電気事業に活用しています。 ・その他 お客さま専用WEBページを設けて各種情報を提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		環境事業本部 小売電気事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		環境事業本部 小売電気事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 日立造船株式会社				
		所在地: 東京都品川区南大井6-26-3				
		閲覧可能時間 平日 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	41.54	28.67

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.179	0.184	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.010	0.033	
調整後CO ₂ 排出係数	0.157	0.162	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源構成(全国ベース)の約60%を廃棄物発電より調達しており、前年度に比べて供給電力量が減少したことと、卸電力取引所からの電源調達が減少したことにより温室効果ガスの量、排出係数が減少しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	48,873	21.05%	37,906	24.38%
(FIT電気)	29,036	12.51%	32,678	21.02%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約60%をその一部が再生可能エネルギーである廃棄物発電より調達することにより再生可能エネルギーの供給拡大に努めました。さらに卸電力取引所からの電源調達量が減少したことにより利用率が増加しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
109,666	47.25%	54,613	35.13%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の約60%をその一部が未利用エネルギーである廃棄物発電より調達することにより未利用エネルギーの利用促進に努めましたが、未利用エネルギーの調達量が前年度よりも減少したため、利用量が減少しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社には、茨城県に2号機、3号機と2系統の発電設備(LNG火力2機、出力計;23万kW)を保有しており、他の小売電気事業者および日本卸電力取引所へ主に販売し、繁忙期にはその一部を当小売電気事業へ供給しております。熱効率の向上については以下の状況でした。

・省エネ活動により、補機の運転時間見直しを行い、消費電力の削減を行いましたが、契約している他の小売電気事業者からの運転依頼時間の減少及び短時間運転による効率悪化の影響で、前年度比2.1%増加となりました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま専用ホームページを通じて省エネ誘導情報の発信(デマンドの見える化、管理使用量超過メール発信等)を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・アドプトフォレスト活動に参加
- ・環境・社会報告書の発行
- ・ウォームビズ・クールビズ
- ・廃棄物発生量削減、リサイクル率向上

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別調整後CO₂係数は採用しませんでした。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ヒューリックプロパティソリューション株式会社 代表取締役社長 浦谷 健史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・建築工事の企画、設計、査定、発注、監理及びコンサルティング業務 ・小売電気事業 ヒューリックグループ完結型の事業モデル 「親会社であるヒューリックが開発した非FIT太陽光発電所からの発電を 全量買い取り、ヒューリックグループの所有物件に電気供給する」

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新事業推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-5623-8090
		ファクシミリ番号	03-5623-8096
		電子メールアドレス	pps@hulicprs.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		新事業推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-5623-8090
		ファクシミリ番号	03-5623-8096
		電子メールアドレス	pps@hulicprs.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せあった場合は、新事業推進部にて適宜公表				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.95	10.21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.298	0.206	95.53%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.478	0.473	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量 :2.2MW)
- ・非FIT電源の太陽光発電所からの調達 : 45ヶ所 (パワコン容量 :37MW)

【把握率が100%でない理由】

需要BG(株式会社eClear)様が、小売電気販売実績がないことから、CO2排出係数の公表をしていないため

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,586	35.27%	23,638	47.64%
(FIT電気)	2,184	7.28%	1,770	3.57%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・太陽光発電所(FIT電源)から特定卸し電力の活用: 3ヶ所 (パワコン容量 :2.2MW)
- ・非FIT電源の太陽光発電所からの調達 : 45ヶ所 (パワコン容量 :37MW)

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・主要なビルの管理会社にはエネルギー使用の合理化に関する指針「エネルギー管理標準」を配布し、省エネ活動の推進・管理徹底を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・当社の電気供給先は、原則、親会社であるヒューリックに限定しておりますが、そのヒューリックにおいて下記目標を掲出
 - 2024年 RE100達成
 - 2030年 全保有ビル(*1)においてCO2排出量ゼロ

・上記スキームの骨子として、必要な電気供給量と同等分を、ヒューリックが新規に開発する非FIT電源(太陽光発電所)で発電し、当社を通じて再生可能エネルギーとして、需要家へ供給するもの。
 (2020年12月7日ニュースリリースにて)

(*1)ヒューリックがエネルギー管理権限を有さない一棟貸、住宅系、非幹事共有物件等を除く。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	0.474	66.12%	0.05%
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

■2022年度実績

トラッキング付きFIT太陽光発電所由来の非化石証書を用いた再エネ100%電気供給量: 122MWh

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ファミリーネット・ジャパン 代表取締役 浜西 豊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 一括受電マンション 事業用施設 [低圧] マンション共用部 戸建住宅 事業所

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2917
		ファクシミリ番号	03-6759-2201
		電子メールアドレス	esp@ml.fnj.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社ファミリーネット・ジャパン エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2917
		ファクシミリ番号	03-6759-2201
		電子メールアドレス	esp@ml.fnj.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話での問合せに随時対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.70	14.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.401	0.465	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.395	0.437	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・CO2排出係数削減のため、卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	944	8.05%	4,088	13.52%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電気)の買取り・証書化を行っております。
・販売先のニーズに応じて、環境価値付き電力メニューを提案いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社発電施設を保有しておらず、現時点では未利用エネルギーの利用を検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・卒FIT太陽光発電余剰電力(非FIT非化石電源)の買取り・証書化を行っております。
- ・販売先のニーズに応じて、環境価値付き電力メニューを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・クールビズや夕方の空調自動OFF、不要な電気の消灯など、引き続き節電に取り組んでいきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・卒FITで買取った非FIT非化石電気を証書化し、ゼロエミ価値(実質CO₂排出量ゼロ)として小売活用しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ファラデー 代表取締役 久保田 祥子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区谷町5丁目6-12 新野村ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は沖縄電力管内・離島を除く全国において、主に工場・オフィスビル等の高圧需要家および、一般住宅・店舗等の低圧需要家への電力小売事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	06-7777-3388
		ファクシミリ番号	06-7657-4076
		電子メールアドレス	pps@faradaycorp.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	06-7777-3388
		ファクシミリ番号	06-7657-4076
		電子メールアドレス	pps@faradaycorp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署で適宜開示します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.455	0.449	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.399	0.395	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電を中心に再エネ発電所からの電源調達を引き続き検討中です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電を中心に再エネ発電所からの電源調達を引き続き検討中です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状具体的な検討には至っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・効率的な電気のご使用に貢献できるよう、使用実績をリアルタイムでご確認いただける専用マイページを導入しました。
- ・最大需要電力が指定値を超えた場合にメールで通知するサービスを導入しました。
- ・昨冬実施の電気利用効率化促進対策事業に参加し需要家皆様の節電に対する意識啓発を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィス内において不要な電気の消灯、空調のこまめな温度管理等、省エネ・節電に努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現状特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社V-Power 代表取締役 小室 正則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東品川三丁目6番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、オフィスビルといった大口需要家など電力自由化対象事業所への小売を目的とした発電事業を実施します。 ・発電事業 小売電気事業実施のために、親会社「株式会社レスターホールディングス」にて、メガソーラー発電所を所有しております。バイオマス、水力といった再生可能エネルギーについても開発を検討中。 関係会社「株式会社おおたローカルエナジー」にて、ガスエンジンを所有しており、需給逼迫時等に(需要の増減あるいは自然エネルギーの増減に対し)活用しております。 ・その他 地域小売電気提案をはじめ自治体のエネルギー地産地消サポートをすすめてまいります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社V-Power
	連絡先	電 話 番 号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社V-Power
	連絡先	電 話 番 号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.91	21.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.339	0.320	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.400	0.267	
調整後CO ₂ 排出係数	0.423	0.390	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所からの受電を主とし、ごみ発電の入札に積極的に参加して、CO2排出係数の削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,962	27.38%	11,387	17.36%
(FIT電気)	3,763	26.00%	10,703	16.32%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの弊社買取量(全国)は30,745千kWhになり、都内での利用量は11,387千kWhになります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
298	2.06%	7,988	12.18%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・清掃工場のごみ発電所により調達し、都内の利用量は7,988千kWhとなりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

子会社「株式会社おおたローカルエナジー」にて、ガスエンジン(×3)を所有しており、稼動の際には定格出力に近い出力を維持させることで、熱効率の向上を図る。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社レスターホールディングスでは、都内の顧客に対し、省エネ製品の情報提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社レスターホールディングスでは、ISO14001を維持しており、「全社員の力で地球温暖化を防ごう」のスローガンのもと、CO2排出量の削減を実施中。
具体的には、電気代の削減・廃棄物の削減や、社有車の保有台数を削減し、ガソリンの使用量を減らすなど行っております。毎年削減結果を社員に対し公表し、更なる地球温暖化防止に向かって社員が一丸となって取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	0.000	57.92%	57.92%	0.000	0.00%	0.00%
メニューC	0.470	3.46%	0.07%	0.470	100.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニューAは卒FIT(非FIT非化石証書)を割り当て、CO₂排出係数を削減しておりますが、都内の需要家はございません。
メニューBはFIT非化石証書、ごみ発等(非FIT非化石証書)を割り当てCO₂排出係数を0.000kg-CO₂/kWhまで削減しております。メニューCは残差分になります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	フィンテックラボ協同組合 代表理事 嶋田 晴美
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県銚子市中央町17番地10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊組合は、組合事業としての共同購買事業に賛同された組合員様への電力供給を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理
	連絡先	電 話 番 号	0479-21-3764
		ファクシミリ番号	0479-21-3784
		電子メールアドレス	denki@fintech-lab.or.jp
公 表 の 担当部署	名称		フィンテックラボ協同組合
	連絡先	電 話 番 号	0479-21-3764
		ファクシミリ番号	0479-21-3784
		電子メールアドレス	denki@fintech-lab.or.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.fintech-lab.or.jp				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.472	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.488	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーの調達検討を随時行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの買取検討を随時行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・具体的取組なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・該当せず。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・準備中。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・準備中。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・検討中。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社フォーバルテレコム 代表取締役社長 行 辰哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田錦町三丁目26番地 SC神田錦町三丁目ビル2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、小規模なオフィスビルや飲食店といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業統括 ユーティリティビジネス部
	連絡先	電 話 番 号	03-6825-7700
		ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアドレス	denryoku@forvaltel.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業統括 ユーティリティビジネス部
	連絡先	電 話 番 号	03-6825-7700
		ファクシミリ番号	03-3293-9221
		電子メールアドレス	denryoku@forvaltel.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 東京都千代田区神田錦町三丁目26番地 SC神田錦町三丁目ビル2F				
		閲覧可能時間 10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.88	9.73

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.364	0.480	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.308	0.424	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電設備からの電力調達及び排出係数の低い電力小売メニューの社内検討

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電源の卸単価等の市場調査、調達に向けた具体的な社内検討の開始

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

Jクレジットを使用して調整後排出係数をゼロにしたメニューを販売しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	武州瓦斯株式会社 取締役社長 原敏成
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県川越市田町32番地12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者同士でバランシンググループを形成して電力を調達し、埼玉県を中心に、東京都内においても電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		小売電気事業部小売電気事業チーム
	連絡先	電 話 番 号	049-247-3897
		ファクシミリ番号	049-241-8102
		電子メールアドレス	denki@bushugas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		小売電気事業部小売電気事業チーム
	連絡先	電 話 番 号	049-247-3897
		ファクシミリ番号	049-241-8102
		電子メールアドレス	denki@bushugas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	東京都環境局のHP				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.396	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

balancing group の代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.21%
(FIT電気)	-	-	0	0.21%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing group の代表契約者を通じて再生可能エネルギーにより発電された電力の購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing group の代表契約者を通じて未利用エネルギー等を利用した発電からの電力調達ができるよう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまへの節電のお願いや情報提供を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・社内での空調設定を見直し、使用していない会議室での空調設備の停止や照明の消灯を行い節電に努めました。
・社内でのガス・水道・電気使用量を確認し、毎月、同年同月の使用量との比較を周知し、社員の省エネ意識の向上に働きかけました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社フソウ・エナジー 代表取締役社長 片岡 智博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋室町2-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 需要家へ低圧電力の供給をしています。 ・発電事業 九州電力管内に太陽光発電所を所有しております。 ・その他 需要家のニーズに対して、各種省エネ対策の情報提供等やエスコ事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ビジネス管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6880-2141
		ファクシミリ番号	03-6880-2244
		電子メールアドレス	info@fuso-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ビジネス管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6880-2141
		ファクシミリ番号	03-6880-2244
		電子メールアドレス	info@fuso-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社内閲覧スペース				
		所在地: 東京都中央区日本橋室町2-3-1				
		閲覧可能時間 平日9:00～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.427	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.544	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現状、事業組織編制中であり、今後のビジョンが不確定な状態の為、具体的な取組は検討中。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、事業組織編制中であり、今後のビジョンが不確定な状態の為、具体的な取組は検討中。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、事業組織編制中であり、今後のビジョンが不確定な状態の為、具体的な取組は検討中。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家の皆様に対して、省エネ対策に関する情報提供や事業体に合わせたエスコ事業の提案を行っています。
・契約者専用のサイトより、電気使用量のグラフを確認頂けたり、データのダウンロードを行える、見える化サービスを行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自動車からの温室効果ガス削減のため、営業で使用する車両を順次低燃費型の車両へ変えていきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取組実績なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	府中・調布まちなかエナジー株式会社 代表取締役 平崎崇史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都府中市府中町1丁目1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り事業 高圧/低圧の法人需要家(東北電力管内・東京電力管内)に対する電力の小売り供給。RE100に適合する再エネプランと通常プランを準備。 ・PPA事業 顧客敷地内ないし屋根上に弊社所有の太陽光発電設備を設置、発電した電気を販売。一定の契約期間終了後、設置した太陽光発電設備は建物の所有者に無償で譲渡。 ・ESCO事業 省エネ診断を実施、弊社所有にてLEDや空調を更新、光熱費の削減を行う。発生費用については、契約期間内に削減される光熱費からの支出とし、契約期間終了後設備を無償で譲渡。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		地域創生部 松田
	連絡先	電 話 番 号	042-307-7222
		ファクシミリ番号	なし
		電子メールアドレス	info@machinaka-energy.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	なし
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに対し個別対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.15	0.93

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.474	0.437	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.514	0.432	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

域内再エネ電源の調達を進めている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

府中調布周辺エリアの再エネ発電所への、特定卸契約などの営業活動

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力の既存供給先へ、一部再エネ電力が用いられていることを記載・PR実施。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ、PPA事業の提案を実施。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書による再エネ由来100%電気の供給。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	武陽ガス株式会社 代表取締役社長 山下 真一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒197-0022 東京都福生市本町17番の1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 弊社は福生市、羽村市、武蔵村山市、あきる野市、瑞穂町、日の出町の4市2町を中心に工場や大中規模オフィスビルといった需要家などへの小売を目的とした電力小売販売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		武陽ガス株式会社 営業開発部
	連絡先	電 話 番 号	042-539-7110
		ファクシミリ番号	042-530-0066
		電子メールアドレス	sanei@buyo-gas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		武陽ガス株式会社 総務部
	連絡先	電 話 番 号	042-539-7111
		ファクシミリ番号	042-530-3377
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.89	7.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.395	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	106	0.63%
(FIT電気)	0	0.00%	106	0.63%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・当社の事業所等では、コージェネレーションシステムやGHPなど省エネ設備の導入等の設備改善といったハード面に加え、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実用性の高い省エネ活動を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.456	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入し、メニューAに対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	フラワーペイメント株式会社 代表取締役 若濱真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・小売事業者への電力卸供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力卸決済事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアドレス	info@flower-payment.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力卸決済事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	03-4500-2775
		電子メールアドレス	info@flower-payment.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに対し個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.459	0.439	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.411	0.449	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社ボーダレス・ジャパン 代表 池田将太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区市谷田町二丁目17番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	自然エネルギーを100%の電気を供給している

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		カスタマーサポート
	連絡先	電 話 番 号	0120-960-258
		ファクシミリ番号	092-292-5792
		電子メールアドレス	customer@hachidori-denryoku.jp
公 表 の 担当部署	名称		カスタマーサポート
	連絡先	電 話 番 号	0120-960-258
		ファクシミリ番号	092-292-5792
		電子メールアドレス	customer@hachidori-denryoku.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2024 年 01 月 25 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://hachidori-denryoku.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.22

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.060	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

自然エネルギー100%のため、温室効果ガスの排出をしていない

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自然エネルギー100%の電気を供給している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2022年度はなし
今年度9月より、法人のお客さまの屋根で太陽光自家発電した余剰電力の買取を行なっている

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

不使用

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

自然エネルギー100%の電気のみ供給

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内でも自宅の電気を自然エネルギーのものへ切り替えを進めています

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ホームタウンエナジー株式会社 代表取締役社長 高田 光浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	栃木県栃木市樋ノ口町43-5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の一部地域を中心に、主として家庭向けの電力・電灯を販売しています。 基本的に東京都内での販売は行っていません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		計画部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@ht-energy.jp
公 表 の 担当部署	名称		計画部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@ht-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にお問い合わせがあった場合、適宜開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.446	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.444	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

地域の再エネ電源調達に取り組み、今年度より一定量の電源を確保しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

地域産の再エネ電源を確保するよう努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

地域産の未利用エネルギーの調達に努めています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

都内の電気需要者への働きかけの実績はございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再エネの導入、モビリティの電化、効率的なエネルギーマネジメント等を通じて地域の脱炭素化に貢献してまいります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	北陸電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 松田 光司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	富山県富山市牛島町15番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高压 ☒ 高压 ☒ 低压(電力) ☒ 低压(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	○小売電気事業 1951(昭和26)年創業以来、北陸エリアのお客さまに電力販売を行っております。 2016(平成28)年から、電力小売全面自由化に合わせて、首都圏エリアで電力販売を開始しております。 ○発電設備(2022年3月31日現在) ・水力発電所 :131か所 1,934千kW 火力発電所 :5か所 4,565千kW 原子力発電所 :1か所 1,746千kW 新エネルギー :4か所 4千kW <合計> 141か所 8,249千kW ○その他 電気事業以外に熱供給事業、ガス供給事業、電気通信事業などを展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム
	連絡先	電 話 番 号	076-405-2609
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	rikuden-teian@rikuden.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム
	連絡先	電 話 番 号	076-405-2609
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	rikuden-teian@rikuden.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	394.06	340.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.460	0.451	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	0.464	0.463	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーの開発検討, 水力発電所の出力増加等、電源の低炭素化に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

【水力、風力、太陽光】
・当社グループの黒部川電力㈱が新潟県糸魚川市において、「新姫川第六発電所」が2022年4月に運転を開始。
・当社グループの北陸電気工事㈱が福井県大野市において「木本小水力発電所」が2023年4月に運転を開始。
・当社グループの北電技術コンサルタント㈱が富山県魚津市において「別又谷発電所」の新設工事を実施中。(2024年6月運転開始予定)
・入善沖の洋上風力発電事業に出資しており、2023年9月に運転開始予定。
・富山県下新川郡朝日町において陸上風力発電事業の開発可能性調査を継続。
・水力発電所の設備改修等による出力増加を実施。(神通川第一発電所 2023年5月出力4,800kW増加)。
・オンサイト・オフサイトの太陽光PPAのサービス提供。
【火力】
・敦賀火力発電所2号機、七尾大田火力発電所2号機でバイオマス混焼比率拡大のための発電設備の改造工事を実施中。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・都内に火力発電所を所有しておりません。

・所有する火力発電所については、適切な保守点検や最適な運用等により、熱効率の維持・向上に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまに対して電気の見える化サービス(電気の使用量実績をインターネット上でお客さまご自身が確認できるサービス)を実施し、お客さまの省エネルギー意識の向上を図っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・発電設備の省エネルギー、空調設定温度の適正管理や省エネ機器の導入等によるオフィス電気使用量の削減等、全社で省エネルギーを推進している。

・2008年度から北陸3県で森林保全活動を展開している。

・書類を破砕処理し、製品原料として製紙会社でトイレトーパーやコピー用紙等にリサイクルするという地域循環型リサイクルを展開している。

・文書電子化を推進し、コピー用紙の使用量を削減している。

・電気自動車の導入や積極的な利用、アイドリングストップ等エコ運転の徹底によりCO2排出量削減を推進している。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	北海道電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 齋藤 晋
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	北海道札幌市中央区大通東1丁目2番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無																		
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)																		
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■資本金:114,291百万円 ■供給区域:北海道・栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・山梨県・静岡県(富士川以東) ■発電設備 <table><tr><td>・水力発電所</td><td>:55箇所</td><td>1,655千kW</td></tr><tr><td>・火力発電所</td><td>:7箇所</td><td>4,469千kW</td></tr><tr><td>・原子力発電所</td><td>:1箇所</td><td>2,070千kW</td></tr><tr><td>・地熱発電所</td><td>:1箇所</td><td>25千kW</td></tr><tr><td>・太陽光発電所</td><td>:1箇所</td><td>1千kW</td></tr><tr><td>＜合計＞</td><td>:65箇所</td><td>8,220千kW</td></tr></table> ■販売電力量:23,375百万kWh ■地球温暖化対策の推進に関する業務 お客さまの省エネルギーの取り組みをサポートするため、省エネルギー診断業務や、省エネルギーの取り組みに係る情報提供を行っています。 ※2023年3月末時点のデータに基づき記載しています。	・水力発電所	:55箇所	1,655千kW	・火力発電所	:7箇所	4,469千kW	・原子力発電所	:1箇所	2,070千kW	・地熱発電所	:1箇所	25千kW	・太陽光発電所	:1箇所	1千kW	＜合計＞	:65箇所	8,220千kW
・水力発電所	:55箇所	1,655千kW																	
・火力発電所	:7箇所	4,469千kW																	
・原子力発電所	:1箇所	2,070千kW																	
・地熱発電所	:1箇所	25千kW																	
・太陽光発電所	:1箇所	1千kW																	
＜合計＞	:65箇所	8,220千kW																	

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		環境室 環境企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	011-251-4374
		ファクシミリ番号	011-222-4461
		電子メールアドレス	-
公 表 の 担当部署	名称		環境室 環境企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	011-251-4374
		ファクシミリ番号	011-222-4461
		電子メールアドレス	-

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	公表の担当部署に対し電話等でご連絡いただければ対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	29.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.413	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

経年化した水力発電所の高効率水車への交換などによる改良や、未利用の河川水・水力エネルギーの活用等に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

水力発電所の新規運転開始(新得発電所)や、地熱発電所の建設工事(森バイナリー発電所)などに取り組みました。また、再生可能エネルギー電源開発事業について、これまで以上に効率的かつスピード感をもって取り組むため、専門部署を設置しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の活用にかかる取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所における機器点検、補修、運転管理を適切に行うとともに、高効率なLNG火力発電所である石狩湾新港発電所を安定運転するなど、熱効率の維持・向上に努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さまの省エネルギー・省コストの実現に向け、エネルギー診断を行いました。また、当社のホームページ上において、個人および法人のお客さまに対し、省エネルギーの取り組みや節電の取り組みに係る情報提供を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

エネルギー供給側の取り組みとして、前述の再生可能エネルギーの導入拡大の取り組みに加え、CO₂を排出しない泊発電所の早期再稼働に向けた安全対策工事、燃焼時にCO₂を排出しないアンモニアについて、豪州での生産、日本への海上輸送、発電用・船舶用燃料用途としての利活用およびファイナンスの検討を含めたサプライチェーン全体の事業化調査の共同研究契約を締結しました。

エネルギー需要側の取り組みとして、省エネに資するヒートポンプなどの高効率電気機器の普及促進に取り組みました。

エネルギー供給側・需要側の両面に関わる取り組みとして、北海道苫小牧市に水素製造装置を導入することを決定し、設備導入の取り組みを進めました(2023年5月運用開始済み)。水素の製造・利活用は、様々な用途が見込める脱炭素のキーテクノロジーであり、火力発電所への利用による電源の脱炭素化の他、各種産業部門への導入が期待されることから、水素の普及促進を図っていきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

—

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社坊っちゃん電力 代表取締役 茂筑 拓夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛媛県松山市日の出町7-8 カサグランデ越智4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売業 弊社は、低圧需要家を中心に電力小売業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		統括事業部
	連絡先	電 話 番 号	089-968-2244
		ファクシミリ番号	089-968-2245
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp
公 表 の 担当部署	名称		統括事業部
	連絡先	電 話 番 号	089-968-2244
		ファクシミリ番号	089-968-2245
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付				
		所在地: 愛媛県松山市日の出町7-8 カサグランデ越智4階				
		閲覧可能時間 9:00 ～ 18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.11	3.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.320	0.583	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.264	0.527	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源の調達先について、環境負荷の低い電力調達を積極的にすすめてきました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	44	0.67%	4	0.07%
(FIT電気)	44	0.67%	4	0.07%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の比率を高めてきました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家ポータルサイトを活用した電力使用量等のデータ提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネクル 代表取締役社長 堀川 雅隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県草加市住吉一丁目13番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 弊社は、家庭用、業務用、工業用などの需要家へ電力販売を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		直販本部
	連絡先	電 話 番 号	048-925-8991
		ファクシミリ番号	048-924-9072
		電子メールアドレス	chokuhan1@horikawasangyo.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		直販本部
	連絡先	電 話 番 号	048-925-8991
		ファクシミリ番号	048-924-9072
		電子メールアドレス	chokuhan1@horikawasangyo.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.14%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.14%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・5月から10月まで、クールビズを実施いたしました。
・社内全体で、夏場のエアコン設定温度を上げるなど、節電に努めました。
・照明は、不要な場所や休憩時間中の消灯はもとより、必要のない場所での照明は使用しないよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社まち未来製作所 代表取締役 青山 英明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市中区海岸通り4丁目17番 東信ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 工場やオフィスビルなどの需要家への電力小売事業を実施しています。 ・電力卸売事業 再生可能エネルギーを調達し、小売電気事業者への電力卸売事業を実施しています。 ・その他 電力関係のコンサルティングを実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		オペレーション・ユニット
	連絡先	電 話 番 号	045-264-4502
		ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアドレス	denki@machimirai.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		オペレーション・ユニット
	連絡先	電 話 番 号	045-264-4502
		ファクシミリ番号	045-264-4504
		電子メールアドレス	denki@machimirai.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 神奈川県横浜市中区海岸通4丁目17番 東信ビル6F				
		閲覧可能時間 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.02	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.326	0.426	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ特定卸供給制度の活用により、FIT電気を調達。
また、非化石証書を活用して排出係数を削減した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	22	30.87%	4	3.51%
(FIT電気)	22	30.87%	4	3.51%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再エネ特定卸供給制度の活用により、FIT電気を調達。
他社からの調達についてもFIT電気の割合を高めている。
また、非化石証書を活用して排出係数削減につなげていく。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用実績等はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気使用量のグラフを天気や曜日に分けて作成し請求書送付時に同封することにより、電気使用量の見直しを促進。
節電対策に関する情報ページを請求書送付時にURL添付。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社の事業活動における節電アクション、クールビズの推進。
SBTイニシアティブへの登録。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社マルイファシリティーズ 代表取締役社長 羽生 典弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中野区中野3丁目34番28号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 丸井グループの小売電気事業者として、都内近郊にある丸井店舗・施設へ電力を供給 【発電事業】 低圧の発電所を保有し、オフサイトPPAで自社の都内施設に電力を供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社マルイファシリティーズ エコビジネス開発部 RE100推進課
	連絡先	電 話 番 号	03-3229-5093
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		株式会社マルイファシリティーズ エコビジネス開発部 RE100推進課
	連絡先	電 話 番 号	03-3229-5093
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署より適宜開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.24	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.114	0.000	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.082	0.263	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非FIT電源の再生可能エネルギーを調達し、供給を行っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,579	74.25%	474	62.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当グループは国際企業イニシアチブ「RE100」に加盟し、2030年度までに使用電力を再生可能エネルギー100%で調達することを目標に掲げています。
前年度(2022年度)は再生可能エネルギー比率68%(自社条件による試算)を達成しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
39	1.81%	285	37.32%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再エネの電力調達先として、クリーンセンター等の未利用エネルギーの利用を拡大しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

都内の電気需要者は当グループの店舗・施設になるため、グループ全体で使用量の削減や省エネ等の推進に取り組んでいます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当グループは2019年にSBT「1.5℃目標」に認定されており、2030年までに、グループ全体のScope1,2の合計を2017年3月期比80%削減の目標を掲げておりますが、さらに再生可能エネルギーへの切替やカーボンオフセットの推進等により、100%削減をめざします。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	丸紅新電力株式会社 代表取締役 須田 彰
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町1-4-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	特別高圧、高圧、低圧すべてのセグメントに対して、全国10エリアで電力小売事業を実施しています。 丸紅グループで所有するLNG発電所、水力発電所、太陽光発電所から電力を購入しているほか、相対契約にて他の発電事業者からも電力を購入しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		アグリゲーション事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3282-2350
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		アグリゲーション事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3282-2350
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった場合には公表する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	130.18	191.62

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.451	0.513	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.305	0.599	
調整後CO ₂ 排出係数	0.533	0.572	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は電力業界全体の低炭素化に向けた業界団体である「電気事業低炭素社会協議会」の加入会社として、業界全体での地球温暖化対策を進めております。
また、当社単独では、電源調達面において再エネ電源からの調達拡大を、販売面においては環境配慮型電力の販売を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	32,641	11.30%	38,746	10.38%
(FIT電気)	29,874	10.35%	36,335	9.73%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

CPPAでの供給契約の新規締結、証書を活用した実質再エネプランの供給量拡大を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
4,361	1.51%	953	0.26%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による電源確保に向け、電源の引き取り依頼があった場合には検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客さまの省エネ計画に役立てていただくよう、電気の使用状況をお知らせしております。
- ・弊社のCO2排出係数をお知らせし、各々のお客さまがご自身のCO2の排出量を把握できるようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

環境配慮型サービス [M-ECO(エムエコ)]を開始し、環境配慮型電力販売を行っていくとともに、今後は卒FIT買取、再エネ発電の活用支援などサービスを拡充し、需要家の環境課題解決を支援してまいります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.125	0.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	0.257	0.00%	0.00%
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	0.567	39.53%	0.00%	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	0.000	21.93%	21.93%
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.608	21.88%	1.59%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

確認中

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	三井物産株式会社 代表取締役社長 堀健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	千代田区大手町1-2-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	■発電事業 福島県相馬市において、弊社が出資参画した福島LNGガス火力発電を2020年5月より稼働開始し、東京エリアにて受電。 ■小売電気事業 弊社は2015年2月より、東京電力管内に於ける電力小売事業を運営。上記LNG火力発電の他、他社からの相対取引、JEPXからの調達を実施。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギーソリューション本部/次世代エネルギー事業部/電力物流事業室
	連絡先	電 話 番 号	070-8794-9794
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com
公 表 の 担当部署	名称		エネルギーソリューション本部/次世代エネルギー事業部/電力物流事業室
	連絡先	電 話 番 号	070-8794-9794
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	PowerRetail-TKMEV@dg.mitsui.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に電話・メールにて問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	21.70	19.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.397	0.357	98.82%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.460	0.450	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・自社で出資参画する福島ガス火力など発電効率の高い且つCO₂低排出の発電所からの電源調達を推進。
- ・上記電源やより環境負荷の少ない電源の調達を志向し、非化石証書を組み合わせCO₂フリーな電気を最終需要家へ供給。
- ・前年度実績がない事業者と取引をしたことにより、係數位把握となっております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・オンサイト・オフサイトの太陽光発電の開発を子会社と連携の上、推進。洋上風力を中心に更なる再エネ電源の開発に注力中。非FIT太陽光発電からの買電も開始。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・可能な限り再生可能エネルギー・未利用エネルギーからの調達及び自社での新規電源開発及び計画をし、環境負荷の少ない電源の調達と増量に尽力。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在当社が出資参画する福島ガス火力など高効率発電所からの電源調達を推進中。
・今後も火力発電所から電力調達する際には、高効率発電所からの供給を推進する所存。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・社内の再エネ電源開発を含めた事業を巻き込み、需要家のニーズに合わせて省エネルギー化を支援。特に、太陽光電源開発事業部と連携をとり、需要家の再エネ比率向上に貢献する所存。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・当社本店ならびに国内支社支店では1999年にISO14001を取得して以来、認証を維持してきました。主にオフィス活動における「紙・ゴミ・電気の削減」に取り組み中。
・その他、当社では、国内外における植林事業、資源リサイクル事業その他の環境関連ビジネスを通して、地球温暖化対策に積極的に取組中。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.128	100.00%	31.73%
メニューC	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を用いて、排出係数が低いメニューA、Bを提供。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ミツウロコヴェッセル 代表取締役社長 松本尚志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋3-1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 北海道電力管内・東北電力管内・東京電力管内・中部電力管内・北陸電力管内・関西電力管内・中国電力管内・四国電力管内・九州電力管内における小売電気事業を行っております。(※一部離島を除きます。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー小売統括室 CS推進課
	連絡先	電 話 番 号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki_bd@mitsuuroko.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー小売統括室 CS推進課
	連絡先	電 話 番 号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki_bd@mitsuuroko.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 09 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社ミツウロコヴェッセル				
		所在地: 東京都中央区京橋三丁目1番1号				
		閲覧可能時間 平日10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.97	16.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.391	0.331	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.335	0.275	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■ 発電事業等に係る取組方針
・代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用促進
■ 電力調達に係る取組方針
・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の働きかけ

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2022年度は取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2021年度の実績等はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家様へポータルサイトを使用し、電気の見える化サービス(30分毎の電気使用量をWEB上で確認出来るサービス)の提供を行っております。
- ・省エネルギー家電の導入促進や照明LEDのご提案等を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 発電事業等に係る取組方針
 - ・今後も継続的に、代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用に努めます。
- 電力調達に係る取組方針
 - ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所、清掃工場等の再生可能エネルギーによる電力調達の働きかけを実施します。
- その他の温暖化対策に係る取組方針
 - ・省エネ法に基づき、会社全体でのエネルギー消費量の削減に取り組んでおります。(社内のクールビズ、ウォームビズ、営業車にハイブリッド車両導入等)

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

弊社のメニューはすべて同じ電源構成比となっております。
メニュー別は予定しておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 代表取締役社長 坂西 学
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋2-11-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・発電及び売電事業 風力発電、バイオマス発電及びメガソーラー発電等の新エネルギーによる発電及び売電 ・小売電気事業 小売電気事業者への電力卸売り・小売供給事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力営業部 業務課
	連絡先	電 話 番 号	03-6758-6311
		ファクシミリ番号	03-3246-2350
		電子メールアドレス	enegreen@mitsuuroko.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: ミツウロコグリーンエネルギー事務所				
		所在地: 東京都中央区日本橋2-11-2				
		閲覧可能時間 8:30～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	101.52	163.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.331	0.510	96.46%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.383	0.520	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

把握率が100%の達成をしていない理由としまして、前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの受電等になります。バイオマス発電所及びごみ処理発電所、太陽光発電所等の再生可能エネルギー発電所との契約を進め環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,719	3.49%	18,221	5.70%
(FIT電気)	6,919	2.25%	13,567	4.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京電力管内において自社の出資する潮来(14MW)、富津(40MW)の大型太陽光発電所を所有しており、小売電気事業に使用しております。
また、他社出資の大型太陽光発電所やバイオマス発電所から電力を受電しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
4,255	1.39%	5,222	1.63%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場の入札に積極的に参加いたしました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

東京電力管内において供給する自社火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家がリアルタイムで電力の使用状況を把握できるシステムを提供し、エネルギーの見える化を推進しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギー供給事業者として、再生可能エネルギーによる電力の調達に努め
発電所の建設も積極的に推進していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	0.04%
メニューB	0.197	0.00%	0.00%	0.200	0.00%	0.00%
メニューC	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	0.04%
メニューD	0.000	0.00%	100.00%	0.000	0.00%	0.04%
メニューE	0.247	100.00%	30.01%	0.248	100.00%	0.01%
メニューF	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューG	-	-	-	0.000	100.00%	0.04%
メニューH	-	-	-	0.000	100.00%	0.04%
メニューI	-	-	-	0.248	100.00%	0.01%
メニューJ	0.448	0.00%	0.00%	0.161	100.00%	0.02%
メニューK	-	-	-	0.390	0.00%	0.00%
メニューL	-	-	-	-	-	-
メニューM	-	-	-	-	-	-
メニューN	-	-	-	-	-	-
メニューO	-	-	-	-	-	-
メニューP	-	-	-	-	-	-
メニューQ	-	-	-	-	-	-
メニューR	-	-	-	-	-	-
メニューS	-	-	-	-	-	-
メニューT	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

CO₂排出量ゼロを重視されるお客様向けに、弊社が調達している再生可能エネルギー電源に非化石証書をつけたメニューを販売しております。(また、RE100メニューへも対応しております。)
CO₂排出量の削減を重視されるお客様向けメニューも販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	水戸電力株式会社 代表取締役 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエストA202

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	住宅向けの電力(低圧電灯)を中心とした電力供給。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		水戸電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	029-291-5905
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		水戸電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	029-291-5905
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://mito-epco.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.360	0.321	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.393	0.377	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

グループ会社で行っている、固定価格買取制度の期間満了(卒FIT)の買取電力の電源活用

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	16	16.09%	13	21.23%
(FIT電気)	16	16.09%	13	21.23%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社で行っている、固定価格買取制度の期間満了(卒FIT)の買取電力の電源活用

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

グループ会社による、太陽光発電設備による発電の自家消費・蓄電池利用の推進

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスの節電等、省エネ行動の推進

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社宮交シティ 代表取締役会長兼社長 石原 実
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	宮崎県宮崎市大淀4-6-28

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、マンションの共用部や入居者への小売りを目的とした小売りで電力事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	0985-51-1311
		ファクシミリ番号	0985-52-6449
		電子メールアドレス	y-kanehara@miyakocity.com
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	0985-51-1311
		ファクシミリ番号	0985-52-6449
		電子メールアドレス	y-kanehara@miyakocity.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 10 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.362	0.565	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.306	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特に具体的な対策無し。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績、開発実績無し。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績、開発実績無し。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特に取り組み項目無し。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

取り組み項目無しの為、取り組み実績無し。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取組実績無し。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ミライフ株式会社 代表取締役 塚越二喜男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力販売事業 ミライフ株式会社は一般家庭への低圧電灯販売を中心とし、工場や業務用施設等への高圧電力の販売も行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業統括部 カーボンニュートラル推進チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6478-7859
		ファクシミリ番号	03-6478-7857
		電子メールアドレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業統括部 カーボンニュートラル推進チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6478-7859
		ファクシミリ番号	03-6478-7857
		電子メールアドレス	melife-denki@sinanengroup.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署で適宜開示します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.38	4.52

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.420	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.412	0.365	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・電源調達

①CO2排出係数等を考慮しながら調達先を選定いたします。
②再生可能エネルギーによる電力調達を検討しております。

・その他

省エネ提案を積極的に行い、省エネ機器導入を推進いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

将来的に導入可能か情報収集いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・将来的に導入出来る様、適宜情報収集に努めます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家向けにWebサイトにより電力使用量グラフを掲載して見える化し、省エネを推進しております。
・太陽光発電システムやLED、または省エネ空調等の導入提案を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■オフィスにおいて
・空調の利用時間を調整して極力省エネに努めております。
・クールビズ・ウォームビズを実施いたしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取り組み実績はございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社メディオテック 代表取締役 松本 秀守
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿新宿1丁目28-11小杉ビル8階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業者 弊社は主に個人宅・小規模事業者の需要家などへの小売を目的とした小売事業を実施しています。 ・その他 電力量・料金のグラフ(月単位)を確認できるサービスをWEB上で行っており、使用量に対する意識向上の取り組みを行っております

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-4570-6104
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denryoku@mediotec.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	0120-391-820
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@direct-power.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せ随時				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.13	1.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.433	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.460	0.377	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社では電力事業部にて二酸化炭素削減を推進していきます。
再生可能エネルギーの確保を進め、FIT電源利用を増やしていく予定です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社では電力小売事業部にて二酸化炭素削減を推進していきます。
再生可能エネルギーの確保を進め、非FIT電源利用を増やしていく予定です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

供給地点毎に使用量・料金のグラフが確認できるようにして、需要家の節電意識向上をはかりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

冷暖房設備の適温での利用、自動車の適正な利用をしています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	森のエネルギー株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業…個人及び法人への電力供給を行っています。 地域サービス事業…電力販売で得た収益を地域へ還元する事業の開発等を行っています(例:「諏訪応援でんき」等)。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		森のエネルギー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	050-3187-4089
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mori-energy.com
公 表 の 担当部署	名称		森のエネルギー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	050-3187-4089
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mori-energy.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 11 月 22 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 森のエネルギー株式会社				
		所在地: 長野県諏訪郡富士見町富士見3785-3				
		閲覧可能時間 10:00-17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.93	0.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.479	0.455	99.11%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.520	0.500	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を実施できましたが、小規模のため全体の数値の改善には寄与しておりません。
今年度は特に係数が低い電源の調達はできませんでした。
係数が未定のバランシンググループ内の融通電力があるため、把握率が100%になりませんでした

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度の取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特に実施しておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	森の電力株式会社 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区神宮前6-19-16 越一ビル502

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 ・地域のバイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの開発、及びそこで発電される電力を地域内で消費する地産地消の電力供給スキームの構築と運用 ・小売電気事業者の需給管理業務(受託)及び電力取引の仲介業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	03-6416-4514
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	03-6416-4514
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.morinodenryoku.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.008	0.015	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.445	0.386	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	392	98.00%	1,646	96.61%
(FIT電気)	392	98.00%	1,202	70.56%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

RE100に対応した電気の供給を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

廃棄物を燃料としたバイオマス発電所より電源調達を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数を報告しておりますので、希望のお客様へこのメニューを供給しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	八千代エンジニアリング株式会社 代表取締役社長執行役員 高橋 努
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都台東区浅草橋5-20-8

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 都内のお客様に対しては低圧電灯の電力供給を実施しています。 ・発電事業 東京都外で総出力4.7MW太陽光発電所の運営を行っており、今後発電所の増加、他種別発電所の建設もめざしています。 なお、2022年度時点において都内供給用の発電設備は有しておりません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業開発本部 第二開発室
	連絡先	電 話 番 号	—
		ファクシミリ番号	—
		電子メールアドレス	denki-project@yachiyo-eng.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業開発本部 第二開発室
	連絡先	電 話 番 号	—
		ファクシミリ番号	—
		電子メールアドレス	denki-project@yachiyo-eng.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 24 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社16F総合受付				
		所在地: 東京都台東区浅草橋5-20-8				
		閲覧可能時間 9:00～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.056	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

小売電気事業で供給する電力は全て電力卸取引所から購入しましたが、同量のFIT非化石証書を調達し排出係数は0.000kg-CO₂/kWhとしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度は家庭用PPAについてサービスを検討していましたが、実施には至っていません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度は家庭用PPAについてサービスを検討していましたが、実施には至っていません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気料金のお知らせに合わせて節電の要請を依頼しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

東京都内での供給は一般家庭のみのため、(3)以外にはありません。
家庭用PPAについてサービスを検討していますが、事業性についてまだ検討をしている段階です。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

全メニューに対して、FIT非化石証書を充当させ、排出係数は0.000kg-CO₂/kWhとしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	八幡商事株式会社 代表取締役 花島 孝明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市神奈川区東神奈川2-43-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者 沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。 現在は主に低圧を扱っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		八幡商事株式会社
	連絡先	電 話 番 号	045-441-5360
		ファクシミリ番号	045-441-1615
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		八幡商事株式会社
	連絡先	電 話 番 号	045-441-5360
		ファクシミリ番号	045-441-1615
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社1階受付前				
		所在地: 神奈川県横浜市神奈川区東神奈川2-43-1				
		閲覧可能時間 平日9:00-17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.17	0.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社U-POWER 代表取締役社長 高橋信太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区上大崎三丁目1番1 目黒セントラルスクエア

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	沖縄を除く全国で電力小売り事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営管理課
	連絡先	電 話 番 号	03-6823-1713
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	u-power@usen-next.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社U-POWER
	連絡先	電 話 番 号	03-6823-1713
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに対して都度対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.78	8.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.458	0.555	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.402	0.443	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ指定非化石証書を調達しオフセットを行うことでCO2排出量の削減を実施

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	236	1.63%
(FIT電気)	0	0.00%	236	1.63%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電源の調達を開始した

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による発電を行う発電事業者からの電気の調達を検討

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電施設を所有しないため該当しない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ省エネの推進や再エネ由来電力のご提案と、節電に関する啓蒙活動を行う

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社グループ各社への再エネ電力供給を開始した

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	1.84%	1.84%
メニューB	-	-	-	0.269	1.90%	1.90%
メニューC	-	-	-	0.488	1.84%	1.84%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.546	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再エネ指定非化石証書を調達しオフセットを行うことでメニューに応じたCO₂排出量の削減を実施

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ユーラスグリーンエナジー 代表取締役 西浦 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 再エネ発電所で発電した電気を地元へ届けたり、RE100企業など再エネ由来の電気を必要とする方へ届けることを目指しています。 2021年11月より東京都内のお客さまへ電気販売を行っています。 ■発電事業 ユーラスエナジーグループは1987年に米国カリフォルニア州で風力発電事業をスタートさせて以来、30年以上にわたり世界各国で一貫して再生可能エネルギーの発電事業に従事しているグローバル企業です。日本国内における風力発電業界のリーディングカンパニーでもあり、2022年3月現在、世界15ヵ国で風力および太陽光発電所を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力小売事業部 事業運営グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-4388
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	https://www.eurus-green-energy.co.jp/ のお問い合わせフォームよりお願いします。
公 表 の 担当部署	名称		電力小売事業部 事業運営グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-4388
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	https://www.eurus-green-energy.co.jp/ のお問い合わせフォームよりお願いします。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて個別対応いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.011	0.008	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーなど環境負荷の低い電源からの電力調達
・環境価値を利用した排出係数調整等の実施

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	9	97.47%	128	98.30%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社の所有するユーラス岩屋ウインドファーム由来の電力を間接オークションを利用し東京エリアにて活用しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、当社では未利用エネルギー等の利用予定は御座いません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、当社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま向けのポータルサイトにてお客さまの電気使用量の見える化を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

国内のグループ全拠点が事業活動で使用する電力に相当するFIT非化石証書を活用することにより、事業活動に伴う温室効果ガスの排出を実質ゼロにし、地球環境保全に貢献しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	UNIVERGY株式会社 代表取締役 鍵川 健太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区六本木3丁目16-26 ハリファックスビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	主に個人・小規模法人向けに電力供給をしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6229-3390
		ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアドレス	denryoku@univergy.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6229-3390
		ファクシミリ番号	03-6229-3391
		電子メールアドレス	denryoku@univergy.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 事務所				
		所在地: 東京都港区				
		閲覧可能時間 10:00-19:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	1.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.453	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの開発と調達を持続的に推進し、脱炭素社会に貢献していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再エネ開発事業部と非化石価値調達事業部を設け、再生可能エネルギーの開発と調達を推進しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した発電については特に予定がありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所については特に措置や目標はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

今後再エネ100%プランを提供し、都内の電気需要家に再エネを意識していただきたいです。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再エネの開発と調達

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再エネ100%、60%と30%のプランを用意しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ムダカラ 代表取締役 田崎 太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 一般のご家庭・店舗・工場などの低圧、高圧電力を対象に電力小売事業を行っています。 ・その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネルギー診断業務や省エネ対策の情報提供等を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-4216-8780
		ファクシミリ番号	03-3431-7660
		電子メールアドレス	support@mudakara.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-4216-8780
		ファクシミリ番号	03-3431-7660
		電子メールアドレス	support@mudakara.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.36	2.23

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.450	0.400	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.407	0.344	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電事業者からの調達を検討。
調達先が未だ未定のため、継続的に検討していく。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を検討。
調達先が未だ未定のため、継続的に検討していく。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの仕様は現在考えておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・電気の使用量をインターネットで見える化することにより、省エネ意識の向上を図り省エネ、節電の啓発につなげております。
- ・省エネの働きかけのみではなく、省エネ設備のご案内等で温暖化対策を行い、複数の需要家へ導入いただいたため、継続してご案内を行っていく。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業顧客に向けて、省エネルギー対策を提案、推進しております。

当社事業所における電力使用量低減のため、クールビズを推奨しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社タケエイでんき 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝公園二丁目4番1号 A-10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 グループ会社の木質バイオマス発電所が発電する電力を買取り、東北・関東等の需要家様に再生可能エネルギー由来の電力を販売しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	takeei-denki@takeei.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社タケエイ エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	takeei-denki@takeei.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社タケエイでんき				
		所在地: 東京都港区芝公園二丁目4番1号 A-10階				
		閲覧可能時間 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.120	0.000	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.453	1.552	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所より電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	199	75.45%	1,512	94.60%
(FIT電気)	199	75.27%	1,512	94.60%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

非化石証明付きメニューの販売を開始し、お客様へのRE100対応再エネ電気メニュー利用促進に取り組んでいます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

営業活動を通じ、非化石証書付きの電力のご提供を始めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グループ会社共通の地球の環境保全と環境負荷の低減に向けて積極的に取り組むとする、「環境基本方針」に基づき計画・行動していく予定です。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2023年2月にメニューの販売を始めたため、係数を使つての取組は23年7月公表後実施していく予定です。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社横浜環境デザイン 代表取締役 池田 真樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市港北区新羽町1743

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1998年7月に創業し、住宅用・産業用太陽光発電システムの設計・施工・販売を行ない、発電事業としても再生可能エネルギーの普及に取り組んでいます。 2017年11月に小売電気事業者(A0453)の登録。 ※東京電力管内への電力供給を行っていましたが、2023年3月末をもって全ての電力供給契約を終了いたしました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理本部 総合企画部
	連絡先	電 話 番 号	455346468
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	retail@ykdesign.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理本部 総合企画部(ヨコハマのでんき受付係)
	連絡先	電 話 番 号	0120-458-288
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@yokohamanodenki.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名: 環境報告書				
		入手方法: 横浜環境デザインHP問い合わせ				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.18	0.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.364	0.422	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.384	0.334	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要家へお届けしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	120	24.18%	20	3.13%
(FIT電気)	120	24.18%	20	3.13%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社で施工した太陽光発電所と再生可能エネルギー特定卸供給契約を締結して、電気を調達して需要家へお届けしています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用した電気の供給は社内で議論出来ておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

太陽光発電を普及させることを企業として取り組んでいるため、火力発電所の所有はしておりません。
他社から購入することは現状購入する予定もございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様個人ページにて、電気使用量のグラフ(日別、月別、年別)を表示させて常に電気をどれくらい使用しているかを見える化しています。
- ・HP上(<https://yokohamanodenki.jp/>)に電源構成比を公表して、再生可能エネルギー電気の比率が確認できるようにしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・一般廃棄物の削減のために、業務時のコピー用紙の裏紙を利用したり、データ共有システムの導入による資料のデータ化など、紙資源の削減に取り組んでいます。また、ゴミの分別回収にも力を入れており、ペットボトルのキャップや古切手の回収を通した途上国への子供たちへワクチンや上履き、鉛筆などの寄付を行っています。
- ・政府が進める地球温暖化防止運動「Fun to Shareキャンペーン」へ参加しています。また、環境推進活動を行うNPO団体への寄付を行い、環境の保全に貢献しています。
- ・環境方針書を定め、継続的な環境保全と改善活動に取り組み、地球環境への負荷低減に努め、社会貢献を目指した企業活動を推進します。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2021年度より、トラッキング付き非化石証書を充てた実質再エネ100%電力プランを提供しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社吉田石油店 代表取締役 眞鍋和典
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	香川県三豊市詫間町詫間1338-128

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、業種問わず高圧や低圧の需要家へ小売を目的とした電力小売事業を実施しています。また、環境負荷の低い電源調達を検討進めます。 ・その他 お客様の省エネルギーに資するためのデータ提供等を推進します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		企画室
	連絡先	電 話 番 号	0875-83-3050
		ファクシミリ番号	0875-56-5351
		電子メールアドレス	denki@yoshida-oil.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		企画室
	連絡先	電 話 番 号	0875-83-3050
		ファクシミリ番号	0875-56-5351
		電子メールアドレス	denki@yoshida-oil.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて対応します。【担当】企画室 0875-83-3050				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.08	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.361	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.306	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社クローバー・テクノロジーズ 代表取締役社長 浅岡保裕
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビルディング6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社クローバー・テクノロジーズ 総務部
	連絡先	電 話 番 号	06-4393-8301
		ファクシミリ番号	06-4393-8302
		電子メールアドレス	soumu@clover-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社クローバー・テクノロジーズ 総務部
	連絡先	電 話 番 号	06-4393-8301
		ファクシミリ番号	06-4393-8302
		電子メールアドレス	soumu@clover-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2024 年 01 月 22 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐	ホームページで公表	アドレス:			
	☒	窓口での閲覧	閲覧場所: 本社			
			所在地: 大阪市西区新町1-5-7 6階			
			閲覧可能時間 10:00～17:00			
	☐	冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:				
	☐	その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.16	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.444	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.500	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にございません

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にございません

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

移動に関しては極力車を使わず公共交通機関を使うようにしている
社内はクールビズ・ウォームビズを実施し、社内の電気代を抑え地球温暖化対策に掛かる取り組みをしています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	楽天エナジー株式会社 代表取締役社長 鈴木和洋
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都世田谷区玉川一丁目14番1号□

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気事業法 第一章 第二条三に基づく「小売電気事業」を営んでおります。 ・都市ガス取次販売サービスを営んでおります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営戦略部
	連絡先	電 話 番 号	050-5817-5670
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	energy-report@mail.rakuten.com
公 表 の 担当部署	名称		経営戦略部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	energy-report@mail.rakuten.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 09 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて適宜開示する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	147.76	136.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.459	0.455	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.858	
調整後CO ₂ 排出係数	0.415	0.420	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

新たに契約する電源調達に関しては、可能な限り環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	2,202	0.73%
(FIT電気)	0	0.00%	2,201	0.73%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、東京都内に於いて、再生可能エネルギーやFIT電気の買取は実施しておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現時点で未利用エネルギーの活用実績は無いものの、長期的には検討していく方針です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・弊社では発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・「マイページサービス」によりエネルギーの見える化を推進しており、月単位ではなく、日々の電力使用量をお客様へ提供しております。
・省エネ・CO2削減に関する情報提供、提案を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・空調設定温度の制限及びクールビズ、デジタル化・ペーパーレス化を実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入し、メニューAに調達した電力に対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	リエスパワー株式会社 代表取締役社長 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者としての電力小売事業 弊社は、2012年12月から、工場、ロードサイド店舗、事務所等へ電力小売を行っ て おります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	jukyu@les.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	jukyu@les.co.jp

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.63	0.58

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.417	0.409	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.485	0.371	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・再生可能エネルギーで発電された電力の購入を実施し、削減目標を達成した。
- ・排出権クレジットの償却を実施したことにより、温対法に基づく調整後排出係数を昨年に引き続き「0」とした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	175	11.50%	70	4.93%
(FIT電気)	175	11.50%	70	4.93%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギーで発電された電力の調達を実施致しております。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。
・温対法に基づく調整後排出係数が「0」を維持、環境付加価値の高い電力を積極的なPRを実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
・自社所有車にエコカーを使用しております。
・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	リエスパワーネクスト株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者としての電力小売事業 弊社は、2017年2月から、自治体、工場、ロードサイド店舗、事務所等へ電力小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-5960-8130
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	jukyu@les.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-5960-8130
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	jukyu@les.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.96	5.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.480	0.430	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.424	0.374	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー等CO2排出係数が低い電力の調達に積極的に取り組んでいる小売事業者から電源を調達しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・特にございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
・自社所有車にエコカーを使用しております。
・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 代表取締役 柏木 秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区錦糸1丁目2番地4号 アルカウエスト

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 都内の供給先 一般家庭・住宅 [低圧] 主に新築戸建ZEH住宅向けに、太陽光発電システムによる余剰売電収入をご提供いただく代わりに太陽光発電システム設置費用を当社で負担。 太陽光発電システムと竣工後のお得な電力販売をセットにした新しいサービスをご提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
	連絡先	電 話 番 号	050-1791-6479
		ファクシミリ番号	03-6770-4250
		電子メールアドレス	ltsp-support@ml.fnj.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社 LIXIL TEPCO スマートパートナーズ 販売企画部
	連絡先	電 話 番 号	050-1791-6479
		ファクシミリ番号	03-6770-4250
		電子メールアドレス	ltsp-support@ml.fnj.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話での問合せに随時対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.43	0.56

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.471	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.399	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ZEH住宅における太陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及び、余剰電力売電によりCO₂排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、卒FIT等の買取による再生可能エネルギーの調達・供給はしていませんが、ZEH住宅における太陽光発電の設置を推進することで、自家消費による系統からの購入電力量の削減及び、余剰電力売電によりCO₂排出量の削減に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では未利用エネルギーの利用を検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ZEH住宅の普及促進に努めています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内での省エネルギー対策として、空調設定温度の管理、ノーネクタイの実施等による電気量削減・空調負荷低減に取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社リクルート 代表取締役社長 北村 吉弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業として、沖縄、一部離島以外の全エリアを対象に電気を供給しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		おみせのでんき produced by Airレジ
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	help@support.dnk-airregi.jp
公 表 の 担当部署	名称		おみせのでんき produced by Airレジ
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	help@support.dnk-airregi.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問合せに応じて回答いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.37	0.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.541	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電方法による発電を行っている事業者からの調達割合を高めることを検討した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー供給を検討した

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用した発電を行っている事業者からの調達割合を高めることを検討した。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電施設を所有しないため該当しない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

マイページでお客さまが電気使用量を数値とグラフで把握できるような仕組みを提供。
毎日の状況把握や無駄の可視化から、節電対策が可能となった。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業車両のEV・HV化、紙媒体の電子化などを全社的に推進している。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社リケン工業 代表取締役 安達 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	兵庫県神戸市東灘区住吉南町1丁目12番21号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.電力小売業 2016年から順次、日本全国の供給(沖縄エリア除く)を実施しています。 2.電気工事 JR西日本各駅の電気設備工事、設備保持、管理など一般電気工事とは異なる専門分野の電気工事を行っています。 3.再生可能エネルギー発電設備設計・施工

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社リケン工業 業務課
	連絡先	電 話 番 号	078-855-2806
		ファクシミリ番号	078-855-2807
		電子メールアドレス	riken001@riken-kobe.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社リケン工業
	連絡先	電 話 番 号	078-855-2806
		ファクシミリ番号	078-855-2807
		電子メールアドレス	riken001@riken-kobe.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	TEL:078-855-2806				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.79	0.54

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.411	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの調達を検討しておりましたが
市場価格高騰による対応に追われており、具体的には着手できておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達を検討しておりましたが
市場価格高騰による対応に追われており、具体的には着手できておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーは所有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

東京電力エリアにおいて
小売電気事業から撤退するため、特にございませ

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自家消費型太陽光発電システムをお客様に提案しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	リコージャパン株式会社
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	オフィスの様々な経営課題と業務課題に応じてきたリコージャパンの電力販売サービスは、電力料金・使用量の低減。さらには環境負荷削減など、お客様のさまざまな課題にワンストップでお応えします。再生可能エネルギーの有効活用を目指したメニューもラインアップ。リコージャパンはこのサービスの提供を通じてお客様とともに環境意識を育み、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		パブリックサービス本部 スマートエネルギー事業部 電力ビジネス事業企画推進室
	連絡先	電 話 番 号	080-4773-2442
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		パブリックサービス本部 スマートエネルギー事業部 電力ビジネス事業企画推進室
	連絡先	電 話 番 号	080-4773-2442
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに応じて個別に対応します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	26.07	24.85

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.398	0.384	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.360	0.375	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

複数の再エネメニューを販売することにより、需要家の環境価値を選択する行動が増えると共に排出係数抑制を促進しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

社内向けには再エネ・環境価値の勉強会を実施してお客様への訴求力向上を図っております。お客様に対しては再エネ・環境価値のセミナーを開催してお客様の環境リテラシー向上と環境配慮メニューの訴求を実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスの様々な経営課題と業務課題に応じてきたリコージャパンの電力販売サービスは、電力料金・使用量の低減。さらには環境負荷削減など、お客様のさまざまな課題にワンストップでお応えします。再生可能エネルギーの有効活用を目指したメニューもラインアップ。リコージャパンはこのサービスの提供を通じてお客様とともに環境意識を育み、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	リストプロパティーズ株式会社 代表取締役 北見 尚之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	横浜市中区尾上町三丁目35番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・弊社は、一般家庭やオフィスビルといった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。 ・電力小売事業に関連する各種業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		リストプロパティーズ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	list-denki@list.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		リストプロパティーズ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	list-denki@list.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.70	0.71

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.525	0.507	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要者様に対し使用電力量の可視化が可能となるシステムを導入しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リニューアブル・ジャパン株式会社 代表取締役 眞邊 勝仁
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門1-2-8虎ノ門琴平タワー6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 北海道、東北、東京、中部、関西、中国、四国、九州エリアにおいて小売供給を行い、再生可能エネルギーを電源の主体として運用している。 ・その他 電力の見える化サービスとして、30分ごとの使用電力量をお客様が確認することのできるサービスを提供している。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		開発本部 プロジェクト推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-6670-6651
		ファクシミリ番号	03-5510-9087
		電子メールアドレス	RJ_M_denryoku@renewable-japan.com
公 表 の 担当部署	名称		開発本部 プロジェクト推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-6670-6651
		ファクシミリ番号	03-5510-9087
		電子メールアドレス	RJ_M_denryoku@renewable-japan.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせを受け、開示する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	13.63	0.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.466	0.251	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.372	0.292	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電の買い取りの継続だけではなく、非化石証書、Jクレジットも積極的に活用した再生可能エネルギー100%プランを提供した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,761	9.44%	161	21.46%
(FIT電気)	2,761	9.44%	153	20.41%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの買い取りを継続した。
都内の供給先のさらなる拡充を計画している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した発電による電気の買取を行っていない。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様用webサービスにより、使用電力量の見える化を図っている。
見える化を行うことにより、お客様の電力使用量について意識をしていただく。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内での空調の使用を適度に抑えた。
業務スペース外の消灯を実施した。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書、Jクレジットの使用をバランスよく行った。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社リミックスポイント 代表取締役社長 高橋 由彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門4-3-9 住友新虎ノ門ビル2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力の小売事業 ・省エネ関連事業 ビルや工場の高圧施設、家庭向けの低圧施設への電力の販売 「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」におけるエネマネ事業者として当該補助金事業に係わる支援や、EMS、LED等の省エネ機器設備の導入を通じてエネルギー使用量を削減するとともに、主に高圧・特別高圧需要家向けに安価な電力を提供することで、総体的にお客様のエネルギーコスト抑制とCO2排出削減の実現をサポートしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-0347
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-0347
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあれば対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	37.25	36.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.451	0.446	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.455	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネプランの供給を開始しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

卒FIT電源の買取を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を保有していないため、熱効率の向上に係る処置は未実施です。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム(REMS)を提供することにより、現在の電力使用量を把握していただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エネマネとしてEMSの導入やLEDへの変更促進、社用車として水素自動車を利用しています。また、再生可能エネルギーによる発電からの調達、または同発電設備の保有を検討しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.495	0.00%	0.00%	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再エネプランの供給をしています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社LinkLife 代表取締役 織田 晃宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福井県福井市梅野町第15号1番地2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電気通信事業法による電気通信事業 ウォーターサーバーの販売・取次業務 その他エネルギーの供給業務及び仲介業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
	連絡先	電 話 番 号	080-3035-9089
		ファクシミリ番号	03-5798-9892
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		OEM・VNOストック事業本部 第一事業部
	連絡先	電 話 番 号	080-3035-9089
		ファクシミリ番号	03-5798-9892
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://eleno.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.30	2.47

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.479	0.443	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.494	0.496	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討したが、調達元と交渉決裂し、導入には至らなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

担当部署にて、再生可能エネルギーや温室効果ガスの排出係数の小さい電源を優先して調達検討したが、調達元と交渉決裂し、導入には至らなかった。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーによって発電された電源の、買取提案を受けた際には前向きに検討する。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では自社発電所はございません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

FIT又は卒FIT電気の買取検討したが、調達元と交渉決裂し、導入には至らなかった。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内でのクールビズの推進、事務所のLED化検討したが導入には至らなかった。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現状グリーンメニュー設定無。メニュー検討中。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社ルーク 代表取締役 遠藤健治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県横浜市神奈川区平川町10-12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・OA機器事業 中小企業を中心に複合機・PC等のOA機器の販売をしています。 ・電力小売事業 中小企業や個人宅といった需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施 しています。 ・光コラボレーション事業 中小企業や個人宅といった利用者への光コラボレーション回線の販売をして います。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	045-488-3008
		ファクシミリ番号	045-491-6911
		電子メールアドレス	denki@rook.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	045-488-3008
		ファクシミリ番号	045-491-6911
		電子メールアドレス	denki@rook.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社4F				
		所在地: 神奈川県横浜市神奈川区平川町10-12				
		閲覧可能時間 9:00～18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.05	4.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.449	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.430	0.392	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT非化石証書の購入、再エネメニュープラン利用ユーザーのCO2排出係数を0に。
上記目標を掲げておりますが、現状取り組みとしては動けておりません。
今後目標に向け動いていく方針でございます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特に実施しておりませんでした。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特に実施しておりませんでした。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特に実施しておりませんでした。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社Looop 代表取締役社長 森田卓巳
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都台東区上野3丁目24-6 上野フロンティアタワー22階・15階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・太陽光発電所システムの開発・販売・設置・工事・管理・メンテナンス ・自社太陽光発電所の設置・管理 ・独立型太陽光発電システムと周辺機器のインターネット販売 ・自然エネルギーを使用した商品の企画・開発・販売 ・損害保険代理店事業 【取扱保険会社】三井住友海上火災保険株式会社 ・電力小売事業 ・電力小売事業に関わる各種業務委託業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力本部事業推進部調達管理課
	連絡先	電 話 番 号	03-5846-2325
		ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアドレス	ppsjiyukyu@loop.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力本部事業推進部調達管理課
	連絡先	電 話 番 号	03-5846-2325
		ファクシミリ番号	03-6369-3404
		電子メールアドレス	ppsjiyukyu@loop.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 11 月 30 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://loop.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	63.12	101.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.161	0.397	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.263	0.777	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社所有の太陽光発電所や風力発電所から電力調達を行うことで、出来る限り、再生可能エネルギーを確保した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	22,275	5.67%	32,353	12.71%
(FIT電気)	6,817	1.73%	21,342	8.39%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社太陽光発電所からの電力調達は行っていないが、他社所有の発電所から再生可能エネルギーの調達を行っている

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	10,865	4.27%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 低圧電力供給の料金プランにて基本料金を0にし完全従量制を採用することで、一般需要家に対して省エネのインセンティブが働くようにしている
- 家庭向け太陽光発電システムの販売にてFIT価格よりも高い余剰買取プランを提示することでシステムの導入を促し、再生可能エネルギーの普及を促進している
- 主に家庭向けの太陽光発電を設置、あるいは今後設置予定の需要家に対して、余剰買取、蓄電池併設、電力供給をセットにしたスキームの開発を完了した
- 電力需要ピーク期には節電を目的とした新サービスを実施。節電量に応じたインセンティブを付与することで省エネ行動を促している

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社は、太陽光発電等、再生可能エネルギーによる発電システムを温室効果ガスの削減効果の大きい環境配慮型商品と捉えるとともに、再生可能エネルギーを主要電源の一つとする電力小売事業も同じく温室効果ガス削減効果の大きい環境配慮型サービスと捉えており、その売上計画とリンクしたCO2削減目標を設定して温暖化対策に取り組んでいる

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	0.349	100.00%	19.40%	0.304	100.00%	50.00%
メニューC	－	－	－	－	－	－
メニューD	0.302	100.00%	30.02%	0.217	100.00%	30.00%
メニューE	0.216	100.00%	49.88%	－	－	－
メニューF	0.494	0.00%	0.00%	0.515	0.00%	0.00%
メニューG	－	－	－	－	－	－
メニューH	－	－	－	－	－	－
メニューI	－	－	－	－	－	－
メニューJ	－	－	－	－	－	－

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数『eneco』のリリースを行った。
<https://loop-denki.com/eneco/>

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社レクスポート 代表取締役 栗田省三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市宮前区宮崎2-6-10宮崎台ガーデンオフィス2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、株式会社良知経営グループの株式会社パスポートの業務スーパーや関連会社(高圧)および外部のお客様に対して、電力供給を実施しております。 発電事業に関しては東京電力管内にFIT太陽光発電所および非FIT太陽光発電所を所有しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第3部 小売電気事業課
	連絡先	電 話 番 号	044-863-6152
		ファクシミリ番号	044-863-6153
		電子メールアドレス	info@r-epco.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社レクスポート 環境エネルギー事業本部 事業開発第3部 小売電気事業課
	連絡先	電 話 番 号	044-863-6152
		ファクシミリ番号	044-863-6153
		電子メールアドレス	info@r-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 神奈川県川崎市宮前区宮崎2-6-10宮崎台ガーデンオフィス2階				
		閲覧可能時間 9:00-17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.72	1.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.489	0.450	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.508	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今年度については、弊社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況
再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今年度については、弊社が保有する太陽光発電所からの再生可能エネルギー調達を検討していたが、調達実施まで至りませんでした。引き続き、調達に関しては検討してまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、弊社では未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給について検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社では火力発電所の検討はしておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

負荷率平準化を促進するため、夜間電力等の料金メニュー作成を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・請求書等の書類の電子化を検討中。
・弊社の業務内における紙利用の改善を通して、ごみ排出量削減を検討中。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	レネックス電力合同会社 職務執行者 石井 鉄也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝四丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・太陽光発電システム無償設置事業 太陽光発電機器等の再生可能エネルギーシステム及び住宅機器等に係わる、 製造・設計・販売・施工・設置・保守管理・撤去等のサービス、及びその仲介・紹介 ・CO2排出権に関わる業務及び受託・代行 ・前各号に付帯関連する一切の業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		レネックス電力合同会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5441-5916
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		レネックス電力合同会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5441-5916
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問合せをいただいた際に開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.13	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.000	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.393	0.136	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・グループ会社内の小規模太陽光発電所からの調達を実施し、排出係数削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	20	54.42%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社は家庭用の太陽光発電システム無償設置事業をご提案しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等の利用実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・家庭用の太陽光発電システム無償設置事業を拡大し、CO2排出量の削減に貢献いたしました。
・お客様が電力の使用状況を確認し、省エネへの取組に活用できるよう、マイページにおいて電気使用量データを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・クールビズ・ウォームビズや退室・退勤時の電気消灯等を励行し、節電に取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・メニュー別の取組実績はございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社LENETS 代表取締役 篠田 光宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	長野県長野市丹波島2-9-10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 応援でんき®という名称で一般家庭や法人などの需要家への電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社LENETS
	連絡先	電 話 番 号	050-5370-3804
		ファクシミリ番号	026-284-1444
		電子メールアドレス	info@lenets.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社LENETS
	連絡先	電 話 番 号	050-5370-3804
		ファクシミリ番号	026-284-1444
		電子メールアドレス	info@lenets.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 03 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話による問い合わせに対応します				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.489	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.433	0.393	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを利用した電源調達の検討、非化石証書の購入の検討をしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用した電源調達の検討をしました。が、実際の調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力使用状況をWEB上の需要家のマイページから確認できるようにし、「30分値」、「日別」、「月別」ごとにグラフにして節電に取り組みやすくしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内のクールビズ、ウォームビズを奨励し、冷暖房を適切に使用することで社内の節電に取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	レモンガス株式会社 代表取締役 赤津 欣弥
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、家庭用や事務所といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギーソリューション部 電気事業推進室
	連絡先	電 話 番 号	03-5462-3269
		ファクシミリ番号	03-5462-3259
		電子メールアドレス	info-electrical-dept@lemongas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギーソリューション部 電気事業推進室
	連絡先	電 話 番 号	03-5462-3269
		ファクシミリ番号	03-5462-3259
		電子メールアドレス	info-electrical-dept@lemongas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせ時に個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.76	2.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.460	0.510	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.404	0.454	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

仕入先の計画は利用拡大です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

検討中

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

検討中

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	Y.W.C.株式会社 代表取締役 白木 良太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区錦二丁目10番13号 SC錦ANNEX4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 ご住居から工場まで幅広い需要家様に小売を目的とした小売電気事業を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		Y.W.C.株式会社 新規事業部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@terace-denki.com
公 表 の 担当部署	名称		Y.W.C.株式会社 新規事業部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@terace-denki.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://terace-denki.com/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.400	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.344	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組の実績はございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組の実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組の実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社では火力発電設備を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

取組の実績はございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

取組の実績はございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取組の実績はございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	綿半パートナーズ株式会社 代表取締役 野原 勇
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	長野県飯田市北方1023番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・当社グループの共同仕入れ ・プライベートブランド商品の開発 ・ECサイトの運営 ・当社グループの販売促進 ・小売電気事業 中部電力、東京電力管内の当社従業員に対し福利厚生として電力を供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		綿半パートナーズ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-3341-2766
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denryoku@watahan.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 綿半パートナーズ株式会社 東京事業所				
		所在地: 東京都新宿区四谷一丁目4番地				
		閲覧可能時間 平日10:00～15:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.08	0.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.478	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.522	0.498	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卸取引所における改善

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

社屋に太陽光発電パネルの積極設置などの推進

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

保有無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

すべての需要家に対し、30分単位で電力の使用状況を確認できるWEBシステムを提供しています。
同WEBシステムでは、前年同日、同月の電気使用量と比較できるため、節電に貢献できていると考えております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

リユース推進事業、廃棄物の削減(不要家電の買い取り、販売)

綿半リサイクルステーションの運営により、地域の皆さんからペットボトルや缶、古紙の回収に取り組んでいる。(全国20か所のホームセンター店舗で実施)

新潟県に森林を保有し、植林と伐採の量をコントロールすることで豊かな森林の育成に取り組んでいる。(年間伐採量を森林面積の0.3%以下に制限するとともに、伐採1本に対して3本の植林を実施)

グループ内小売店舗でのマイバック利用推進、発砲スチロールや包装トレーの削減を通じ、プラスチック使用量の削減に取り組む。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ワタミエナジー株式会社 代表取締役 清水 邦晃
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田1丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	ワタミエナジー株式会社では、ワタミグループ100%の子会社であり、以下の3つの事業を行っています。 1.再生可能エネルギー事業 風力発電・太陽光設備の開発・運転管理、その他再生可能エネルギーの開発など。風車1～3号機(秋田県)、ルーフソーラー5拠点、メガソーラー2プロジェクトに関わりました。また、2021年度から九州の臼杵市でバイオマス発電を開始しています。 2.電力小売り事業 2020年度より再生可能エネルギー普及に寄与するため、売上の1%を再生可能エネルギー開発に投資する取り組みを開始しており、2022年に岩手県陸前高田市でソーラーシェアリングを稼働しました。また、RE100や排出係数ゼロの達成に活用できる「再エネ100プラン」の提案・供給を開始しています。 3.地域電力支援事業 資源の地域内循環を目的とし、地域電力の立ち上げ、運営を支援しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部
	連絡先	電 話 番 号 03 - 5737 - 2816
		ファクシミリ番号 03 - 5735 - 6636
		電子メールアドレス info-pps@watami.net
公 表 の 担当部署	名称	電力事業部
	連絡先	電 話 番 号 03 - 5737 - 2816
		ファクシミリ番号 03 - 5735 - 6636
		電子メールアドレス info-pps@watami.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署お問い合わせください				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.80	7.53

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.450	0.422	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.487	0.376	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー1%投資の取り組みを通じて追加性のある発電所を開発し、再生可能エネルギーの普及に努め、創出した環境価値を使用し、排出係数の削減します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	706	4.08%	743	4.16%
(FIT電気)	706	4.08%	743	4.16%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2022年10月に岩手県陸前高田市のワタミオーガニックで、弊社の再生可能エネルギー1%投資を活用し、ソーラーシェアリングを建設、稼働が開始しています。また、発電された電気は地元の新電力会社が買い取り、電力の地産地消を実現しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社はエネルギーマネジメントシステムを活用した省エネルギー推進の取組を通して、地球温暖化対策を講じていきます。

一般家庭向け電力をご利用の需要家様へは、前日の電気使用データを活用したEメールサービスを提供しております。

また、需要家様には再生可能エネルギー100%プランへの変更、新規契約を促し、再生可能エネルギーの普及に努めております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・「売上の1%を再エネ電源に投資」を活用し、追加性のある再生可能エネルギー発電所の建設に寄与します。
- ・5月～10月のクールビズの実施による、空調に使用する電力の低減。
- ・キャノピースイッチを用いた、不必要照明の消灯による消費電力の削減。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ワンワールドエナジー株式会社 代表取締役 若濱真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ワンワールドエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0019
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@oneworld-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ワンワールドエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0019
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@oneworld-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに対し個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.451	0.437	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.421	0.427	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。